

予約受付管理システム機能詳細要件

別紙3

項目	機能の定義	必須/推奨	対応	
			対応方法 (A~D)	代替案(Bの場合記入)
1 職員向け機能				
I 基本機能				
i メインメニュー				
(1) ログイン	1	ログインID・パスワードを入力することにより、システムのメインメニューにログインできること。	必須	
	2	ログインID・パスワードは複数設定できるとし、各ID・パスワードごとに業務権限(通常利用・管理者権限等)を設定可能であり、各業務権限毎に実施できる業務を設定できること。	必須	
	3	ログインの際、同じID・パスワードで既に他の端末からログインしている場合には、ログインエラーを返すこと。	必須	
	4	未操作のログイン継続期限を設定し、期限が切れた場合は自動でログアウトできること。	必須	
(2) 業務選択	5	メインメニューの各業務を選択した上で、空き状況照会、予約・仮予約入力、予約・仮予約修正、予約・仮予約取消、仮予約確定、使用申請、使用許可、調定収納、予約・仮予約検索、利用者(葬儀社)登録、帳票出力、システム設定変更等を実施できること。	必須	
	6	メインメニュー上にお知らせ欄を配置できること。	推奨	
II 空き状況照会・予約入力業務				
i 基本事項				
(1) 入力等共通事項	7	予約・仮予約完了時に、予約番号を発行できること。	必須	
	8	各項目で住所を入力する際、郵便番号から住所を検索し、自動入力できること。	必須	
	9	予約・仮予約受付時に、入力内容に基づき、使用料金を自動算出し、表示できること。	必須	
ii 空き状況照会				
(1) 空き状況照会機能	10	以下の各施設の予約状況について、空き状況の照会ができること。 一般火葬、式場、第3告別室、霊安室	必須	
	11	期間(日単位・週単位等)を選択し、指定期間中の各施設の空き状況を表示でき、一覧を帳票出力できること。	必須	
	12	空き状況の表示は、○×表示及び空き件数の表示に対応できること。	必須	
	13	各施設の空き項目を選択した上で、予約・仮予約入力画面に遷移できること。	必須	
	14	予約・仮予約入力画面に遷移する際、選択した空き項目が不適切である場合は、エラーを返せること。	必須	
15	待合室の追加数について管理ができること。	必須		
iii 一般火葬・式場仮予約入力				
(1) 基本事項	16	一般火葬・式場の予約については、仮予約として受付・入力後、予約確定処理を行う方法で受付できること。	必須	
	17	一般火葬・式場の仮予約入力においては、待合室利用、霊安室利用について受付できること。	必須	
(2) 入力項目	18	空き状況照会画面で選択した各施設の利用日時、利用施設等を、仮予約入力画面に反映し、表示できること。	必須	
	19	以下の基本項目を入力・選択できること。 予約受付日、予約業者情報(会員番号・予約業者名・担当者氏名)、申請者・喪主情報(氏名・カナ・住所・電話番号・死亡者との続柄)、死亡者情報(氏名・住所・カナ・年齢・死亡年月日・組合内外区分)、死亡者区分(大人/小人/死胎/身体の一部等)、減免等の有無等	必須	
	20	実施葬儀形態(仏式/神式/正宗/キリスト式/その他等)を選択できること。	必須	
	21	会葬予定者数を入力できること。	必須	
	22	葬儀日時照会回答可否を選択できること。	必須	
	23	補足事項等を入力する備考欄を配置できること。	必須	

Ⅲ 予約修正・取消業務						
(1)	修正・取消処理	24	受付した予約・仮予約について、修正・取消処理を実施できること。	必須		
		25	予約番号を入力することで、予約情報を出し、修正・取消ができること。	必須		
	(2)	履歴	26	修正・取消処理履歴を記録できること。	必須	
			27	誤って修正・取消した予約・仮予約を復活できること。	推奨	
Ⅳ 予約確定						
(1)	予約確定処理	28	一般火葬・式場仮予約について、予約確定処理を実施できること。	必須		
		29	予約番号を入力することで、仮予約情報を出し、予約確定処理ができること。	必須		
		30	予約確定取扱者が入力・記録できること。	必須		
(2)	確定連絡	31	予約確定処理実施後、登録者(葬儀社)が事前に登録したmailアドレスに対し、予約を確定した旨の通知を自動送付できること。通知の内容には、予約番号、予約確定内容、支払料金、注意事項等を記載できること。	必須		
Ⅴ 各証明証出力						
(1)	火葬(分骨)証明書	32	以下の項目を予約情報より出力し、規定の様式に引用できること。また、申請者については編集が可能であること。 死亡者の本籍、死亡者の住所、死亡者の氏名、性別(男/女)、死亡年月日、火葬の場所、火葬年月日、申請者の氏名、住所及び死亡者との続柄	必須		
		33	以下の項目を過去の火葬簿より出力し、規定の様式に引用できること。また、申請者については編集が可能であること。 死亡者の本籍、死亡者の住所、死亡者の氏名、性別(男/女)、死亡年月日、火葬の場所、火葬年月日、申請者の氏名、住所及び死亡者との続柄	必須		
(2)	火葬証明書	34	以下の項目を過去の予約情報より出力し、規定の様式に引用できること。 死亡者の住所、死亡者の氏名、使用料明細・合計及び支払年月日	推奨		
(3)	共通事項	35	年度ごとに連番で番号管理が可能であること。	推奨		
		36	入力・選択項目については、予約番号等から当該者の受付済の仮予約入力内容を出し、既に入力済の内容を引用した上で入力・修正できること。	必須		
		37	分骨・火葬証明書取扱者が入力・記録できること。	推奨		
		38	分骨・火葬証明書を出力した履歴(発行回数等)を記録できること。	推奨		
Ⅵ 調定収納・使用許可						
(1)	使用申請書、使用許可書等出力	39	以下の項目を入力・選択し、さくら斎場使用申請書、使用許可書等を出力できること。 申請・許可年月日、申請者・喪主情報(氏名・住所・電話番号、死亡者との関係)、死亡者情報(氏名・住所・カナ・性別・生年月日・年齢・死亡年月日時・死因)、利用式場(通夜・告別)、式場利用日時、葬儀形態、利用霊安室、霊安室利用日時、利用待合室、葬儀社情報(業者名・担当者氏名、連絡先)、利用料金等	必須		
		40	上記入力・選択項目については、予約番号等から当該者の受付済の予約入力内容を出し、既に入力済の内容を引用した上で入力・修正できること。	必須		
		41	使用許可書発行時に、火葬、利用施設ごと及び諸証明発行手数料の内訳料金を記載した領収書を出力できること。領収書は編集できる形で出力できること。	必須		
		42	使用許可取扱者が入力・記録できること。	必須		
(2)	調定収納	43	各施設利用者より料金を收受した後、使用料金の収納(消込)処理ができること。	必須		
		44	調定収納取扱者が入力・記録できること。	必須		
		45	使用許可後に、施設利用変更・利用取消があった際は、納付(消込)済の使用料の還付、追納等の処理が可能であること。	必須		

Ⅶ 予約検索						
(1)	予約検索	46	受付済の予約・仮予約について、予約番号、予約受付日時、火葬日時、式場利用日時、申請者氏名、死亡者氏名等を用いて検索できること。	必須		
		47	検索条件に合致する全予約・仮予約について、検索結果を一覧で表示できること。	必須		
		48	検索結果画面には、予約番号、受付日時、申請者氏名、死亡者氏名、受付状況(仮予約/予約確定)等を表示できること。	必須		
		49	検索結果から対象を選択し、予約確定、予約修正・取消、調定収納・使用許可を実施できること。	必須		
		50	予約検索結果を帳票として出力できること。		推奨	
Ⅷ 利用者(葬儀社)登録・管理						
i 利用者(葬儀社)登録・管理						
(1)	登録・管理	51	利用者(葬儀社)情報をシステムに登録し、管理できること。	必須		
		52	利用者(葬儀社)登録時に、会員番号を発行できること。	必須		
(2)	利用者(葬儀社)情報入力	53	以下の基本項目を入力・選択した上で、登録できること。 会員番号(WEBログインID)、登録日、会社名、登録代表者名、担当者、所在地、電話番号、FAX番号、E-Mailアドレス、WEBログインパスワード等	必須		
		54	担当者、FAX番号、E-Mailアドレスは複数登録できること。	必須		
		55	補足事項等を入力する備考欄を配置できること。	必須		
(3)	利用制限	56	登録利用者(葬儀社)に対し、利用制限(予約受付、WEB受付不可等のペナルティ)設定ができること。	必須		
(4)	登録証明書発行	57	利用者(葬儀社)登録時、登録証明書を出力できること。	必須		
(5)	利用者(葬儀社)検索	58	会員番号、利用者(葬儀社)名、所在地、電話番号等で利用者(葬儀社)情報を検索し、表示できること。	必須		
(6)	修正	59	会員番号を入力することで利用者(葬儀社)情報を呼出し、登録修正処理ができること。	必須		
(7)	抹消	60	会員番号を入力することで利用者(葬儀社)情報を呼出し、登録抹消処理ができること。	必須		
Ⅸ 統計等帳票出力業務						
(1)	統計帳票出力	61	業務日報・月報(利用件数)等について、大人/小人等及び市・町・組合外等区分ごとの火葬件数、斎場の施設、諸証明発行件数、葬儀形態ごとの利用件数、各利用率、各利用人数等を集計し、出力できること。	必須		
		62	業務日報・月報(利用料金)について、大人/小人等区分ごと及び市・町・組合外等区分ごとの火葬料金、斎場の施設ごとの利用料金、諸証明手数料金等を集計し、出力できること。	必須		
		63	歳入調定簿(日ごとに市・町・組合外で算出した、火葬料金、斎場の施設ごとの利用料金、諸証明手数料金等集計)を出力できること。	必須		
		64	施設予約状況一覧表について、期間を指定し、出力できること。また、指定日の火葬、各施設の予約状況(予約者情報(死亡者名・喪主等)、利用施設情報、予約時間、取扱業者名等)を出力できること。	必須		
		65	墓地、埋葬等に関する法律第17条による火葬状況報告書を作成し、出力できること。	必須		
		66	墓地、埋葬等に関する法律施行規則第7条第3項による火葬簿を作成し、出力できること。	必須		
		67	会員別システム利用履歴について、期間、会員番号を指定し、指定期間中の会員(葬儀社等)別の予約入力・修正・取消履歴情報等を出力できること。	必須		
		68	会員一覧について、登録された会員(葬儀社・葬儀取扱店等)情報一覧を出力できること。	必須		
		69	各帳票は、EXCEL形式等編集可能な形式で端末上出力し、保存できること。	必須		
		70	統計帳票、その他業務に用いる出力帳票は、本組合の要望に応じて、書式を設定できること。	必須		
Ⅹ システム間連携						
(1)	システム間連携	71	予約受付管理システム及びインターネット予約受付システムに入力された予約データについては、双方からリアルタイムで反映できること。	必須		
		72	予約受付管理システムで受付した予約内容を、手動・自動でデータ出力し運用できること。データ形式は、CSV形式等で出力できること。	必須		

XI 詳細設定等(職員向け・WEB共通)

i 運用設定				
(1)	運用スケジュール設定	73	カレンダーのイメージで、通常日/友引日/休場日等を設定できること。	必須
(2)	利用料金設定	74	各予約対象施設の利用料金を設定・変更できること。	必須
(3)	予約対象追加・変更	75	予約対象(火葬件数・時間、式場等諸施設)を追加・変更登録できること。	必須
		76	火葬予約時間等について、組合内外枠等が設定できること。	必須
		77	各予約対象施設の利用区分(式場なら通夜/告別等)ごとに、利用可能時間帯を設定・変更できること	必須
(4)	各施設使用状況設定	78	各予約対象施設のメンテナンス等に合わせて、休止・予約不可等の使用状況設定ができること。	必須
(5)	受付可能期間	79	各予約入力について、受付可能期間(葬儀前日12時まで受付可など)を設定できること。	必須
(6)	制限事項	80	組合内外の予約に応じて予約制限ができること。組合外利用の場合式場の利用は不可等。	必須

ii 入力設定等				
(1)	入力必須項目	81	予約・仮予約入力について、入力必須項目を設定可能であり、どの項目が必須項目であるか、予約・仮予約入力画面上で一目でわかること。	必須
(2)	入力確認機能	82	予約・仮予約入力、予約確定・修正・取消処理、調定収納・使用許可等実施時は、ポップアップ等で実施の有無について確認を促す機能があること。	必須
(3)	誤入力防止	83	入力エラーや、操作エラーの際にはポップアップ等で警告表示ができること。また、エラーの内容も合わせて表示できること。	必須
(4)	各種設定	84	各項目、業務メニューの名称を設定可能なこと。	推奨

2 葬儀社(利用者)向け機能

i 基本事項				
(1)	WEBページの内容	85	WEBページを作成し、一般利用者向けに、各施設の空き状況、施設利用案内・施設からのお知らせ等を参照できること。また、ログインID・パスワードを付与された葬儀業者は、登録者(葬儀社)専用ページより、空き状況照会(葬儀社向け)・仮予約入力、予約済内容確認・修正・取消等を実施できること。	必須
(2)	TOPページ	86	TOPページには、斎場の各施設の空き状況、利用案内、お知らせ等を配置できること。	必須
		87	TOPページの空き状況照会には、以下の各施設の空き状況を表示できること。 一般火葬、式場、霊安室	必須
		88	TOPページの空き状況照会は、期間を指定し、期間中の空き状況を表示できること。	必須
(3)	ログイン	89	TOPページのログインボタン及び、空き状況照会の空き項目を選択することにより、ログインページに遷移できること。ログインページにて、ID・パスワードを入力し、登録者専用ページにログインできること。	必須
		90	ログインの際、同じID・パスワードで他の端末から同時にログインできること。	必須
		91	未操作のログイン継続期限を設定し、期限が切れた場合は自動でログアウトできること。	必須

ii 登録者(葬儀社)専用ページ				
(1)	登録者(葬儀社)専用ページ	92	登録者(葬儀社)専用ページにログイン後、画面にユーザー名を表示できること。	必須
		93	登録者(葬儀社)専用ページでは、空き状況照会(葬儀社向け)、仮予約入力、予約済内容確認・修正・取消等を実施できること。	必須
		94	利用制限(予約受付・WEB受付不可等のペナルティ)を設定された利用者(葬儀社)は、新規の仮予約入力を制限する等の設定ができること。	必須
(2)	空き状況照会(葬儀社向け)ページ	95	以下の各施設の予約状況について、空き状況の照会ができること。 一般火葬、式場、霊安室	必須
		96	期間(日単位・週単位等)を選択し、指定期間中の各施設の空き状況を表示できること。	必須
		97	空き状況の表示は、○×表示及び空き件数の表示に対応できること。	必須
		98	各施設の空き項目を選択した上で、仮予約入力画面に遷移できること。	必須
		99	仮予約入力画面に遷移する際、選択した空き項目が不適切である場合は、エラーを返せること。	必須

(3)	入力項目	100	空き状況照会画面で選択した各施設の利用日時・利用施設等を、仮予約入力画面に反映し、表示できること。	必須		
		101	以下の基本項目を入力・選択できること。 予約受付日、予約業者情報(会員番号・予約業者名・担当者氏名)、申請者・喪主情報(氏名・カナ・住所・電話番号・死亡者との続柄)、死亡者情報(氏名・住所・カナ・年齢・死亡年月日・組合内/組合外区分)、死亡者区分(大人/小人/死胎/身体の一部等)等	必須		
		102	住所を入力する際、郵便番号から住所を検索し、自動入力できること。	必須		
		103	実施葬儀形態(仏式/神式/正宗/キリスト式/その他等)を選択できること。	必須		
		104	会葬予定者数を入力できること。	必須		
		105	葬儀日時照会回答可否を選択できること。	必須		
		106	補足事項等を入力する備考欄を配置できること。	必須		
		107	仮予約入力時、排他制御がかかること。	必須		
		108	仮予約受付後、予約番号・仮予約内容を画面に表示できること。	必須		
		109	仮予約受付後、登録者(葬儀社)が事前に登録したmailアドレスに対し、仮予約を受付した旨の通知を自動送付できること。通知の内容には、予約番号、仮予約内容、支払料金、注意事項等を記載できること。	必須		
		110	霊安室の搬入、搬出時間を入力できること。	必須		
111	待合室は追加の要望について記載ができること。					
(4)	料金表示	112	仮予約受付時に、入力内容に基づき、使用料金を自動算出し、表示できること。	必須		
(5)	予約済内容確認・修正・取消	113	葬儀実施前の予約済内容(登録者が予約した案件のみ)について、一覧表示できること。	必須		
		114	予約済内容一覧画面には、予約番号、受付日時、申請者・死亡者氏名、受付状況(仮予約/予約確定)等を表示できること。	必須		
		115	予約済内容一覧から対象を選択し、修正・取消処理を実施できること。	必須		
		116	修正・取消は仮予約についてのみ可能とできること(確定済の予約は修正不可とできること)。	必須		
		117	利用者(葬儀社)による修正・取消処理可能期間を設定できること。	必須		
		118	修正・取消履歴を記録できること。	必須		
		119	修正・取消後、登録者(葬儀社)が事前に登録したmailアドレスに対し、仮予約を変更・取消した旨の通知を自動送付できること。通知の内容には、予約番号、修正・取消予約内容、支払料金、注意事項等を記載できること。	必須		
120	予約情報を参照し、さくら斎場使用申請書を出力できること。	必須				

《 説明 》

1. 項目

必須	機能として備えている必要がある
推奨	機能として備えていることが望ましい

2. 項目ごとの採点

対応方法	
A	標準装備(現在のパッケージ)で対応可
B	代替案で、利用する職員の負担も少なく同様の機能が実現可能
C	カスタマイズ対応
D	対応不可

《 留意事項 》

- ①必須項目に対応できない場合(Dランクが付いた場合)は失格とする。
- ②対応方法Bの場合は、代替案の概要を記入すること。
- ③要求する機能への対応については、提案書提出後、確認を実施する場合がある。